AI（人工知能）無人兵器
ロボット兵——
第3次世界大戦で
人類は再び過ちを
繰り返してしまった——
そして
2045年8月
終戦
◆そこに希望はなく…
希望のヒューマンドラマ!!
『HERO』
★この作品はフィクションであり、実在の個人・団体等にはいっさい関係ありません。
各地にはスラムが生まれ
争いごとの絶えない日々
これはそんな
スラムに住む
一人のヒーローの
お話

ダ
ダ
残党のロボット兵が暴走しだしたぞ!!
目標を…確認しました
うわああああぁぁあああ!!!
またか!!逃げろぉ!!
マックス!!
おいマックス!!

おいマックス!!
またロボットが暴れてる!!
外に出てると危険だ!!
早く逃げよう!!!
ん?
大丈夫だよー
何かあったらMr.Pが助けにきてくれるさ!!
新時代到来!!32P!!
特別よみきり
一体どこにいるMr.P
ミスター・ピー
～スラムに現れる謎のヒーローの正体～
少年は希望を求め…。
HERO
ヒーロー
若き才能大爆発!
椙澤翔
Mr.P

大丈夫なことあるかよ！
知ってるだろ!?
ロボットの凶暴さ！
あいつら まだ戦争の時のプログラムが…
今日もそれで何人も殺されてる!!
だからこそMr.Pさ!!
ほら ここにも書いてあるだろ？
「暴れるロボット兵を鎮めるため!! どこからともなく現れる
彼こそがこのスラムのヒーローだ!!」って!!
MR.P
4

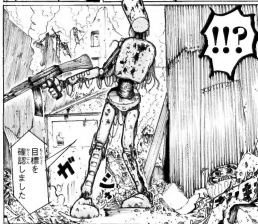
でも「正体は誰も分かってない謎のヒーロー」だって書いてあるよ…
おれも実際みたことないし…
ウワサだけの存在なんじゃ…
そんなことない!!!
Mr.Pは真のヒーローさ!!
ミスターピー
きっと今もマスクの下でこの街の平和を願って
戦ってるんだ!!
そう思えばあんなロボットなんか恐くねーよ!
……
と…とにかくあんまり出歩くなよ!!
じゃあな!
おう!

ガシャ…
ガシャ…
ん?
!!?
目標を確認しました
ガシャ
パサッ
……
目標を確認しました

2045年 7月
目標を確認しました
やめろぉ!!!
マックス!! 止めろ!!
逃げてマックス!!
目標
射殺します
......
Mr.P......
ロックオン
Mr.P!!
目標
......
射殺します
ツ
助けて!!

バッ
止まれ

ガ
LUCK
ッ
ブン
LUCK

LUCK
ガシャァ

Mr.P（ミスター ピー）だ
ケガはないかい？

大丈夫か？
少年
少年じゃないよ!!
マックスって
言うんだ!!
マックス…
すまんな
こんなところで…
あまり姿を見られ
たくなくてな
Mr.Pだっ!!
あの…
あの
Mr.Pが!!!
ドキ
ドキ
目の前に
いるんだ!!!
よし
大丈夫
そうだな

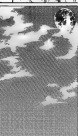
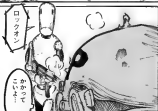
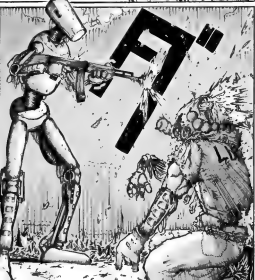
では私は行くぞ!!
まって!!
おれ ずっと夢だったんだよ! Mr.Pに会うのが!!
おれの親はロボット兵に殺された…
争いごとばかりのこのスラムで…たった1人で生きてきたんだ…
そんな時にMr.P…あなたが!!

止まれ
あなたがおれの…!!
こ
え…
ろ
……!!
え!?
!??
!???
すっ
うわあああああああ!!?!?

ロ…ロボット…
ガチャ!?
Mr.P(ミスターピー)って…
ロボットなの？
…
驚くなよ…
正体を見られては仕方ない
う…うん

ドッ
……!!!
!?
そうだ
2035年：開戦の年
私は軍事用ロボットとして作られた
我々のAIに与えられた命令は「ただ目の前の敵を倒すこと」――
他のロボット兵器は従順にそれを実行していたが――
私だけは全く違う疑問に駆られていた

人は何故争い
そしてこの戦争に何の意味があるのだろうと…
やがて戦争は終わり
私は生き残った
だが疑問だけは
拭えずにいた
すまんなマックス失望させてしまったかな…
え!?
だが私は…
……だ‼
うそだ…‼

あいつらと同じロボットだなんてうそだっ!!!
Mr.Pは平和を守るヒーローだ!! ロボットなんかじゃない!!
ずっとずっと正義の味方だと思ってたのに!!
バカなうそつくなよ!!!
Mr.P!!!

……
マックス…
ウっ…
ヴっ…
ちがうんだ…
触るなっ!!
マックス!!
マックス…
待ってくれ…
19

ビュウウウウウ
……
LUCK
ぽつん
P

数日後
……
2.5
!?
ダダダダダダダ
近い!!
またロボットだ
ほらっ!!
こっちだ!!
かかってこい!!
逃げなきゃ
ダ

今の声…!!!
もしかして…
ダ
ダ
ダ
ダ
ガ
シャ
まだまだ
はぁ…
はぁ…

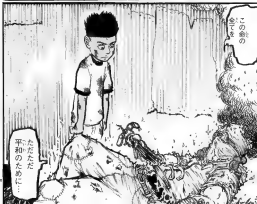
ミスター ピー
Mr.P!!?
さあ 君たちは早く…!
う… うん!!
あ… あんなに…
目標を確認しました
ロックオン
かかって こいよ…!!

し…
知るもんか…
ダ
ダ
ダ
ダ
ダ
ヒーローじゃない
ダ
ダ
ダ
ダ
Mr.Pは
あいつらと同じ
殺人ロボットさ
ダ
ダ
ダ
ド

ア゛

ドッ
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
……
Mr.P…!?
Mr.P…
マ…ジッジッ
マックス…
!?
ジッ
ジッ
ジッ
Mr.P!!
聞いてくれ
マックス…

わ…
私は罪深い
ただのロボットだ…
陰Pという仮面をして、
過去の過ちから…目を
そらしたかっただけなの
かもしれない…
でも…
だから…
だからこそ…
だからこそ
私は…
この命の
全てを
ただただ
平和のために…

・・・
数年後
今や十数年前までスラムだったとは思えないような光景です！
各地で都市開発が進んでいます
その背景には やはりスーパーM社の治安維持ロボMr.Mの力があるでしょう！
彼らは我が国の成長を大いに助け今日の平和を守っているのです
大変な人気でございますな

戦時中のロボットの
技術を治安維持に
活用しようとは…
ましてやその開発を
弱冠15歳で
成しとげてしまう…
コトッ
いやはや
マックス様には
頭が下がります
あっ…と
Mr.Mと
お呼びした
方が？

何か考えごとですか？マックス様
……
いいや何でもない下がってくれ…
バタン
Mr.P…
31

今の街は
平和です
あの時はまだ幼くて
あなたの正体が
ただただ
ショックだった…
でも今
やっと…
あなたと同じ
スタートラインに
立てた気がします
◆あの出会いが全てを変えた…。
[HERO／完]
播澤翔先生の次回作に
ご期待ください!!